

『自分も他の人も大切に、本音でつながる児童の育成』『自ら考え、挑戦を恐れずに学ぶ児童の育成』						
コミュニケーション						
	聴く 受けとめる・理解する・つながる (聴きあい、考えあう集団に)	話す 考えを持つ・伝える・つながる (伝えあい、つながりあう集団に)	言葉づかい・挨拶 気持ちいいコミュニケーション (伝え方・話し方に気をつけて)	自主 企画・実行・ふり返り (小集団活動から学級・学年集団活動へ)	自律 ルールを守ることは友だちを大切にすること (子どもたちで高めあえる集団に)	学年目標
大切にしたいこと	・聴きあえる場の設定(全校集会、学活、終わりの会など) ・聴く姿勢になるまで待つ ・聴いたことに対して感想をまとめる場や時間を確保する	・自分の思いをまとめる場や時間を持つ ・ひとりで話したり発表したりする場面を設定する ・話すことによって、達成感や充実感をもたせる	・時と場合を考えて、言葉を上手に使い分ける(職員室や授業中の言葉づかい) ・気持ちよく挨拶をかわしていく(できるだけ積極的に声をかけていく)	・班活動(班の必要性を知り、係や当番など班を母体に活動し、学級活動へつなげる) ・集団活動の時間を確保する ・振り返りの場をもち、次の活動へつなげていく	・ルールの必要性を知る ・今、やるべきことは何か、随時意識させる ・振り返りの場をもち、これからどうすれば良いのか考え合い、次の行動へつなげる ・他の学年にも声をかけていく	受け止めよう友だちの思い、伝えよう自分の思い
1年	○話をしている人の方に体を向けて目で見て聞く。 ・絵本の読み聞かせ ・授業での発表 ・日記・作文の紹介	○自分の考えや思いを声に出して伝える。 ・授業での発表 ・朝の会・終わりの会でのおはなしタイム ・学活での話し合い ○「声のものさし」の活用	○気持ちのよいあいさつや言葉づかいをする。 ・相手の顔を見てあいさつする。 ・「ありがとう」や「ごめんなさい」の気持ちを伝える。 ○授業のあいさつを習慣化する。	○「自分のことは自分です」を徹底させる。 ○みんなで仕事を分担し、自分たちでできることを工夫して楽しく活動できるようにする。 ・班活動(班で活動する場面を設定する) ・当番活動(そうじ、給食、日直など、協力してする) ・係活動(学級の一員として自主的に工夫して取り組む)	○ふりかえりを行い、行動の意味づけをする。 ○きまりをまもる。 ・光風台小学校のきまりを守る。 ・聴き合い、伝え合う時のルールを守る。 ・遊びの中で、みんなで決めたルールを守ること で楽しく遊べることを実感する。	○“もちあじ”をみとめあおう ○なかよくなるろう!
2年	継:目、耳、心でしっかりと話を聞く。 ・話を聞くということは、その人、一人ひとりを大切にしていることにつながっていることを意識させる。 ◎話を聞いたあと、感想や自分の考えを伝えることができるように聞く。 ・自分の考えと比べる。 ★みんなで聞く・聴く	◎自分の思いや考え、気持ちを自分の言葉で話すことができる。 ◎みんなに聞こえる声で話す。 その場にふさわしい声の大きさで。 ・授業の中・朝の会、終わりの会 ・スピーチの時間・グループワーク 継:班、グループで話す。	◎名前を呼ばれたら返事をする。 継:自分も相手も気持ちのよいあいさつをする。 継:相手の気持ちを考えて、話すことができる。「ありがとう」「ごめんなさい」を素直にいうことができる。 ◎その場に応じた言葉づかいができる。 ★ソーシャルスキル	◎活動(班、係など)を通してそれぞれの考えを尊重する気持ちを育てると共に、活動を創り出す手法について学ぶ。 ★クラスみんなが楽しめて、「力を合わせると楽しい」「みんなと一緒にだともしろい」と感じることでできる自主的な活動に取り組む。	◎基本的な学習のルールや生活のルールを守ろうとする心を育てる。 ★ルールを守ること、集団生活が心地よく送れるということを実感させ、ルールを守る事の大切さについて考える。 ★学級目標を達成するために必要なルールなどを自分たちで発案する。	○自分大すぎ、友だち大すぎ ○一人ひとりを大切に
3年	・人の話を最後まで聴く。 ・相手の目を見て、心を向けて、耳・アンテナ(+)を立てて聴く。 ・姿勢を正して聴く。 ・聴いただけで終わるのではなく、反応を返す。 ・分からないことは、自分から聞く。 ○日々の授業 ○読み聞かせ ○聴写	・丁寧な言葉遣いで、はっきりと、聞き取りやすい声の大きさで話す。 ・考えをつなげて話す。 ・テーマにそって、相手に伝わるように話す。 ○日々の授業 ○一分間スピーチ(朝の会・帰りの会) ○話し合い活動(グループ・全体)	・授業中と、休み時間の区別をつけ、授業中は、丁寧な言葉遣いで話す。 ・相手も自分も気持ちのいい挨拶(声の大きさ・表情) ・仲間にあたたかい言葉で話す。 ○教師が手本を見せる ○言葉の暴力についての指導 ○ハイタッチ挨拶活動(朝の会)	・クラスを良くしていくために、一人ひとりが責任をもって、日直や係活動を行う。また、仲間同士、声を掛け合って活動したり、手伝ったりして、“自分のクラス”という意識をもたせる。 ・行事やクラスの取り組み等、一人ひとりに役割を与えることで所属感をもたせ、全員の力で作りあげていくことを学ぶ。 ・自学ノートに取り組む。	・学校のルール、学級のルールを守る。 ・学校は、集団で生活する場であることの意識を高め、周りに迷惑のかからない言動をする。 ・我慢しないといけない時を学ぶ。	○活きのいいサンマな子たち ～時間を守る子・空間を大切に にする子・仲間と学べる子～
4年	○目と耳と心でしっかりと話を聴く。 ・体ごと、話している人の方を向いて聴く。 ・話をしている人の方を見て、最後まで、しっかりと聴く。 ・友だちの考えや意見を聞いて、その意見について自分はどう思うのかを考えながら聴く。	○みんなが聴く態勢になってから話し始める。 ○みんなの前で自分の思いや考えを言葉で表現する機会を多く設定する。 ○同じ内容でも、話し方によって伝わり方が違ってしまうことを知らせ、話し方を考えさせる。 ○安心して、自信を持って発言できるような環境をつくる。	○気持ちよくあいさつをする。 ○相手や場に応じた言葉づかいをする。 ・発表のときには「～です。」「～ます。」が使えるようになる。 ○「ありがとう」と「ごめんなさい」を素直に言えるようになる。	○クラスみんなが楽しめて、自分たちの創意工夫が生かせる自主活動を行う。 ○班活動やペアワークなど、少人数で活動できる機会を多くとり、友だちと意見を出し合い、協力し合える集団を目指す。 ○活動の終わりには振り返りをして、次の活動につなげる。	○今何をすべきかを考えて行動できるようになる。 ○正しいことは正しいと言え、指摘されたら素直に認めることができる環境を作る。 ○みんなが楽しめるようにするためにルールがあることを知る。	○切磋琢磨できるクラス みんなで信用し合い、協力できる、やさしいクラス ○何度失敗しても、立ち向かえるクラス
5年	○目と耳と心でしっかりと話を聴く。 ・みんなが聴く態勢になってから話し始める。 ・話をしている人の方を見て、最後まで、しっかりと聴く。 ・友だちの考えや意見を聞いて、その意見について自分はどう思うのかを考えながら聴く。	○みんなの前で自分の思いや考えを言葉で表現する機会を多く設定する。 ○同じ内容でも、話し方によって伝わり方が違ってしまう事を知らせ、話し方を考えさせる。 ○安心して、自信を持って発言できるような環境をつくる。	○気持ちよくあいさつをする。 ○相手や場に応じた言葉づかいをする。 ○ありがとう、ごめんなさいなど、自分が言われてうれしいことは相手にも言う。	○クラスみんなが楽しめて、自分たちの創意工夫が生かせる自主活動を行う。 ○班活動などの少人数で活動できる機会を多くとり、友だちと意見を出し合い、助け合い協力し合える集団作りを目指す。 ○活動の終わりには振り返りをして、次の活動につなげる。	○みんなルールを作り、みんなを守るようにする。 ○クラスの中で正しいことは正しいといえる雰囲気をつくる。 ○ルールや規律を守ることによって、より楽しい活動ができることを知る。	○友だちと協力し合い、笑顔あふれるクラス ○切りかえができ、皆に優しいクラス
6年	○互いの違いを認め合える ・ただ聞くのではなく、感想を持って聞く、考えて聞く、ことを大切ににする。 ・相手の言ったことを聞いたうえで、自分の考えや意見を自分の言葉で話すことができる姿を目指す。	○自分の意見をもつ ・一人で考える時間を設け自分の考えをしっかりと持ち、伝えられるように取り組む ○自分の考えを相手に伝わるように説明する ・話し方の型を意識しつつ、自分でどのように説明すれば伝わるのか考え、自分で工夫できる力をつける	○温かい聴き方ができる ・友達の発言にに対して、「でも」や「違う」と返すのではなく、確かに、そうだね、とまずは受け止める聴き方を目指す ○優しい話し方ができる ・最高学年として中学校も見据え、場に応じて丁寧語や敬語を使えるようになることを目指す ○基本的な挨拶が当たり前に行える姿を	○自分で考えて行動する ・委員会活動・児童会活動・班活動を中心に常に、自主的な運営ですすめていく。 ・企画・実行・振り返り・の流れを自分たちで行う力をつける。また、振り返りで学んだことを行動する力をつける。	○自分の身は自分で守る ・みんなで決めてみんなで守ることを基本にする。一人ひとりが意見を出し合い、なぜそのルールが必要か?などみんなが気持ちよく生活できるように、安全にくらせるようにするためには何が大切なのかを考える。 ○周りに流されず自分で考えて行動する ・危険なこと、やってはいけないことを自分で判断し、行動する力をつける。	○挑戦 行動 協力 笑顔

